

(令和5年度第1回理事会承認)

令和4年度事業報告書

令和 4年4月 1日から

令和 5年3月31日まで

公益社団法人 滝川スカイスポーツ振興協会

事業活動

I スカイスポーツに関する人材育成及び啓発普及、並びに地域の発展に寄与する事業 (公益目的事業1)

グライダー・モーターグライダーの運航は、4月11日(水)から11月5日(土)まで行った。今年度はコロナウィルス感染拡大の影響を大きく受けることなく、各事業を行うことができた。

運航実績は、以下のとおりであった。(括弧内の増減数は、対前年比)

- ・運航日数：162日(24日増)
- ・運航割合(実運航日数/運航予定日数)：86%
- ・グライダーの飛行回数：3,229回(1,325回増)
- ・グライダーの飛行時間：1,366時間(326時間増)
- ・モーターグライダーの飛行回数：235回(62回減)
- ・モーターグライダーの飛行時間：144時間(40時間減)

1 スカイスポーツに関する人材の育成事業

1. 1 操縦伝承事業

1. 1. 1 スクール・キャンプ事業

① グライダースクール

- ・サマートレーニングコース

8回実施した。昨年比ほぼ倍増となった。

延べ参加人数：455名(225名増)

飛行回数：1,258回(604回増)

飛行時間：684時間(297時間増)

- ・ウィークリーコース

シーズン中の平日に随時実施した。

飛行日数：54日(4日増)

飛行回数：349回(83回増)

飛行時間：172時間(17時間増)

- ・ウィークエンドコース

シーズン中の土日祝日に実施した。

飛行日数：60日(4日増)

飛行回数：1,613回(534回増)

飛行時間：696時間(57時間増)

② グライダーキャンプの受入

- ・ユースグライダーキャンプ2022を実施した。

なお、実施にあたり、スポーツ振興くじの助成を活用した。

8月15日(月)～8月20日(土)

参加人数：のべ22名

飛行回数：70回

飛行時間：45時間

1. 1. 2 指導者・選手養成事業

- ① アシスタントインストラクター制度
クラブ員の対象者はいなかった。

1. 1. 3 審査資格事業

- ① 特定操縦技能審査
特定操縦技能審査を実施した。
審査件数：19件
- ② 航空従事者技能証明の現地試験
4名が現地試験を受験、合格した。（1名減）
受験者：自家用操縦士（動滑）1名
 自家用操縦士（上滑）3名
受験月日：10月11日～13日
- ① 日本滑空記章及び国際滑空記章に関する指導及び試験を実施した。
日本滑空記章（1件減）
 - A章 4件
 - B章 4件
 - C章 4件
 - 銅章 2件国際滑空記章（1件増）
 - 銀章 5時間課目 2件
 - 銀章高度課目 1件

1. 2 整備支援事業

たきかわスカイパークを利用する航空機に対しての整備支援を行った。

自社機を含む常駐機：27機（前年同数）

外来機／出張整備：8機（2機増）

また、無線局登録検査等事業者として、自社機を含む常駐機の航空機局無線機検査業務を実施した。

検査件数：23件（2件増）

1. 3 講習会事業

1. 3. 1 各種講習会の実施

- ① 愛好者を対象としたスカイスポーツ講習会の開催
 - ・北海道滑空協会が開催したEMFT実技講習会を主管した。
テーマ：異常姿勢からの回復訓練
主催：北海道滑空協会
協力：北海道スカイスポーツ協会
実施日：10月15日～16日（2日間）
講師：櫻井玲子（日本グライダークラブ）
参加人数：9名（1名減）
飛行回数：9回
講習内容：スピンをはじめとした異常姿勢からの回復操作

②スカイスポーツを対象とした各種講習会への講師派遣。

・滑空スポーツ講習会に講師を派遣した。

テーマ：雲や風が教えてくれること

主催：（公社）日本滑空協会

実施日：12月25日（日）

実施場所：航空会館（東京都港区）

※オンラインとの併催

派遣講師：日口裕二

1. 4 競技会の開催・支援事業

1. 4. 1 滝川グライダーX'Cキャンプ2022の実施

クロスカントリーキャンプを実施し、参加者に対し、グライダーによるクロスカントリーフライトの理論及び実践の場を提供した。

なお、実施にあたり、（一財）石狩川振興財団支援助成事業助成金を活用した。

開催期間：9月3日（土）～9月19日（月・祝）

参加人数：延べ130名（37名増）

1. 5 団体連携事業

1. 5. 1 国内滑空団体との連携

①オンライン開催されたJSA安全委員会に出席した。

開催日：

・4月19日（火） 20:00～22:00

・7月20日（水） 20:00～22:00

・10月27日（木） 20:00～22:00

出席者：日口 裕二、清水 拓智

②国内外のグライダークラブとの連携

オンライン開催された全国グライダークラブミーティングに出席した。

開催日：6月17日（金） 20:00～22:00

参加者：15団体21名

出席者：日口裕二

1. 5. 2 国際交流事業の推進

① 操縦教員の派遣

1名の教員を派遣し、滑空技術向上のための研修と情報交換を行った。

派遣者：日口裕二

期間：令和4年12月7日～12月15日

派遣先：ニュージーランド国オマラマ飛行場

② 曳航パイロットの招聘

予定していたオーストラリアからの曳航パイロットが、オーストラリア国から出入国できなくなったため、中止した。

1. 5. 3 情報の収集・発信

最新の情報、一般の人にも認知されやすい内容を心掛け、SNSや掲示板を活用し

た情報発信を行った。

2 啓発普及事業

2. 1 体験・青少年育成事業

2. 1. 1 児童・生徒を対象とした体験学習の受入

①滝川市内小学校および周辺市町の小学生に対し、軽飛行機による体験搭乗を実施し、空から眺める郷土学習の場を提供した。

実施期間：7月1日（金）～10月28日（金）

受入小学校数：8校（2校増）

体験搭乗者数：285名（45名増）

②市内外の学校から児童・生徒の施設見学を受け入れた。

受入小学校数：2校（1校減）

見学者数：142名（45名増）

③市内中学校のキャリア教育を受け入れた。

受入学校数：1校（1校増） ※昨年は中止

受入者数：2名（2名増）

2. 1. 2 こどもの日イベント「こどもたちに大空のプレゼント」の開催

COVID-19感染症予防のため、グライダー体験搭乗のみ、人数を20名に制限して実施した。また、参加人数分散のため、開催期間を6日間とした。

開催期間：5月3日（火）～5月8日（日）

体験者数：17名（1名増） ※雨天延期分含む

2. 1. 3 ユース会員／青少年会員の活動支援

今年度参加した青少年会員は7名（2名増）、ユース会員は60名（9名増）であった。

2. 1. 4 グライダー等による体験飛行会の実施

①COVID-19感染症予防のため、滝川市民対象の体験飛行については、グライダーのみの実施とした。

搭乗者数：72名（72名増）

②一般市民を対象とした体験搭乗を実施した。

実施期間：4月17日（土）～11月6日（土）

搭乗者数：633名（306名増）

③滝川市ふるさと納税への協力

滝川市ふるさと納税の返礼品として、グライダー体験飛行券を提供し、寄付された方々に搭乗券を送付する。

発行数：4件（1件増）

体験者数：8名（4名増）

④「一心会」の体験飛行を実施した。

体験者数：2名（2名増） ※昨年は中止

2. 1. 5 「そらぷちキッズキャンプ」への支援
今年度は、支援は実施されなかった。

2. 2 文化振興事業

2. 2. 1 古典グライダー活用事業（ヴィンテージグライダー復旧プロジェクト）
サマースカイフェスタの実施に合わせて、Minimoaの地上展示とプロジェクトの広報を行った。

3 地域の発展に寄与する事業

3. 1 イベント開催・支援事業

3. 1. 1 イベントの開催

①サマースカイフェスタ2022の開催

COVID-19の影響により中止していた同イベントを、感染対策を徹底し、3年ぶりに開催した。

開催日：7月31日（日）

来場者数：3,500人

②イベント支援

- ・2022北海道スカイスポーツフェア in 余市

COVID-19の影響により、中止となった。

- ・レッツ・スカイスポーツ

グライダー1機の地上展示を行い、グライダースポーツの普及に努めた。

開催日：8月7日（日）

場 所：札幌チカホ北3条交差点広場

主 催：（公社）北海道スカイスポーツ協会

- ・道の駅たきかわ大収穫祭

開催日：10月23日（日）

場 所：道の駅たきかわ

内 容：機体展示 ※雨天により、展示中止

3. 2 交流人口拡大事業

①観光客受け入れ事業

インターネットを經由して、旅行会社から363名の体験搭乗の依頼があった。（288名増）

海外からの観光客が1名あった。

COVID-19の影響により、ATWSの体験プログラムは実施されなかった。

②ワーケーション受け入れ事業

滝川市と連携し、「スカイワーケーション事業」を行った。また、リモートワークに対応可能な施設環境の整備（ハブハウス）を行った。

3. 3 スカイパーク施設の管理・運営事業

滝川市から滝川市航空科学センターの指定管理者として指定を受けて、施設運営及び事業を展開した。（3年目）

3. 4 情報提供事業

たきかわスカイパークを利用する航空機、及び周辺上空を飛行する航空機に対して、気象情報や航空交通情報の提供等、必要な飛行支援を行った。

II 利用者への施設提供事業（その他事業1）

1 利用者への施設提供

①新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、たきかわスカイパーク利用者への施設提供を実施した。

宿泊施設の利用状況

利用者数：延べ722名（273名増）

②来場者への飲食物の提供を行った。

③スカイスポーツ関連物品の販売を行った。

航空安全

スタッフ、会員及び飛行関係者の安全意識を喚起して、危険に対しての的確な予見と、基本的で確実な危険回避動作を実施し、航空無事故を達成した。

無事故日数： 2,862日（令和5年3月31日）

管理部門

1 会員

体験飛行や施設見学者等を通じて、個人会員の入会勧誘を積極的に進めた。

新入会員数：12名（5名増）

会員の入退会状況

令和5年3月31日現在

会員種別		H30	R1	R2	R3	R4
正会員	個人	113 6 7	112 9 10	108 10 14	107 7 8	111 12 8
	法人	18 1 0	18 0 0	17 0 1	16 0 1	16 0 0
特別会員	個人	3 0 0	3 0 0	2 0 1	3 1 0	3 0 0
	団体	2 0 0	2 0 0	2 0 0	2 0 0	2 0 0
小計		136	135	129	128	132

小数字 左:入会者数、右:退会者数

名誉会員		1	1	1	1	1
賛助会員	個人	25	25	32	32	29
	法人	3	2	1	1	2
ユース会員		39	44	29	43	56

青少年会員	6	6	8	5	6
総計	210	215	200	210	226

2 理事会・総会等

・第1回理事会

開催月日:令和4年4月25日(月)

場 所:たきかわスカイパークハブハウス1F会議室

決議事項:新規加入会員及び退会者について、令和3年度事業報告書及び附属明細書の承認について、令和3年度財務諸表及び関連書類の承認について

出席等:出席理事8名(議決に必要な理事の数5名)

出席監事2名(議決に必要な監事の数1名)

・第2回理事会

開催月日:令和4年5月30日(月)

場 所:たきかわスカイパークハブハウス1F会議室

報告事項:理事の職務の執行状況について

決議事項:新規加入会員及び退会者について

出席等:出席理事6名(議決に必要な理事の数5名)

出席監事1名(議決に必要な監事の数1名)

・定時総会

開催月日:令和4年5月30日(月)

場 所:たきかわスカイパークハブハウス1F会議室

報告事項:令和3年度事業報告書及び附属明細書について、令和4年度事業計画及び収支予算について

決議事項:令和3年度財務諸表および関連書類の承認について

出席等:定足数65、出席会員議決数95、出席理事6名、出席監事1名

・第3回理事会

開催月日:令和4年11月22日(火)

場 所:たきかわスカイパークハブハウス1F会議室

報告事項:令和4年度事業の執行状況について、令和4年度予算の執行状況について、令和4年度第2回理事会以降の職務の執行状況について

決議事項:新規加入会員及び退会者について

出席等:出席理事8名(議決に必要な理事の数5名)

出席監事2名(議決に必要な監事の数1名)

・第4回理事会

開催月日:令和5年3月27日(月)

場 所:たきかわスカイパークハブハウス1F会議室

報告事項:新規加入会員及び退会者について、令和4年度決算見込について、会費細則の変更について

決議事項:令和5年度事業計画書及び収支予算書について、積立資産の変更(案)について、「定時総会の日時及び場所並びに目的である事項等」について、役員を選任(案)について、規程の変更(案)について

出席等:出席理事8名(議決に必要な理事の数5名)

出席監事2名(議決に必要な監事の数1名)

2 公益社団法人の運営に関する情報公開

ホームページ等を活用して、当協会の運営に関する情報公開を進めた。

3 業務体制の充実

職員（整備士）を1名採用し、業務体制の充実および後継者育成に努めるとともに、ボランティアスタッフの協力の下、各種事業を円滑に実施した。

その他

①「ライダーの街たきかわ」をPRするために、JR滝川駅駅前広場に、ライダー（ICA IS-28B2）を展示した。

展示期間：4月19日（火）～10月31日（月）

②COVID-19感染拡大予防のため、以下のような対策を講じた。

- ・職員のマスク着用と来場者へのマスク着用依頼
- ・来場者に体温測定と健康確認の依頼
- ・館内入場時に来場者に手指消毒の依頼
- ・館内およびライダーの定期的な消毒
- ・定期的な換気
- ・リリエントールのテーブル・椅子を少なくし、使用者の間隔確保
- ・来場者に北海道コロナ通知システムへの登録依頼
- ・愛好者に対し、健康管理チェックシートの提出と体温測定の依頼

※令和4年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和5年4月 公益社団法人 滝川スカイスポーツ振興協会